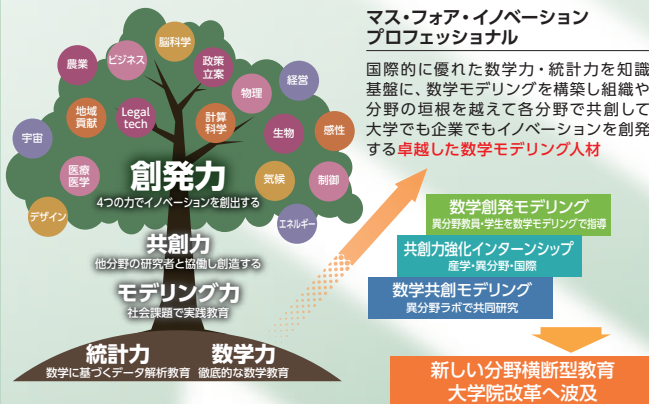


プログラムについて

「マス・フォア・イノベーション卓越大学院プログラム」は、文部科学省「卓越大学院プログラム」事業に令和2年度に採択されたプログラムです。本プログラムは、国際的に優れた**数学力**及び**統計力**を基盤として、組織や分野の垣根を越え、**数学モデリング力**を活かして各分野で**共創**し、イノベーションを**創発**する卓越した数学博士人材を育成することを目的としています。

なお、現在は、令和4年4月に新設した「九州大学大学院マス・フォア・イノベーション連係学府」にて本プログラムを実施しています。



九州大学
マス・フォア・イノベーション
卓越大学院プログラム

卓越社会人博士課程制度

企業の皆様へ

お問い合わせ

九州大学マス・フォア・イノベーション卓越大学院
事務支援室

GPMI Support Office, Kyushu University

〒819-0395

福岡市西区元岡744番地 ウェスト1号館4階 A413号室

Email : gpmioffice@jimu.kyushu-u.ac.jp

TEL : 092-802-4355

URL : <https://www.jgmi.kyushu-u.ac.jp/>



日本初

卓越社会人博士課程制度

概要

卓越社会人博士課程制度は、日本の学生が博士課程進学を諦める主な原因である経済的な事情やキャリア形成といった課題を解決し、本卓越大学院プログラムと企業等が一体となって博士人材を育てることを目的として作られた、日本で初めての制度です。

本制度では、優秀な学生を博士前期課程修了後（もしくは博士後期課程1年次終了後など）に企業が採用し、同時に社会人学生として博士後期課程に進学（もしくは博士後期課程を継続）させます。

企業への入社後、学生は収入を得ながら博士後期課程学生として研究を行い、博士号取得後も原則として企業に継続して雇用されます。

また、事前に応募を検討している学生と連携企業との間で個別ミーティングを行い、研究内容に関するマッチングを行うことで、ミスマッチを防ぎます。

本卓越大学院プログラムでは、学生の博士離れを解決するとともに、大学・企業間の人材往還促進に寄与できるよう、今後も制度拡充に向けて取り組んで参ります。



特徴

- ✓ 優秀な数学人材確保、大学との連携強化、社員のレベル向上など、様々なメリット
- ✓ 本卓越大学院プログラムで日本初の制度化
- ✓ 業務内容・研究内容は、企業側とマッチング
- ✓ 雇用形態については企業側と相談
- ✓ 本卓越大学院プログラムで学生を選抜して企業側に推薦、企業側が採否決定
- ✓ インターンシップや共同研究を行ってから採用、といった可能性も



本制度適用学生の声

博士後期課程2年(令和4年4月制度適用)

卓越社会人博士制度を利用して、社員であるだけでなく、学生でもあるメリットを活かし、様々な専門を持つ方々と交流、議論できるのは、この制度の特権だと感じています。

業務と研究との両立は、自身の専門と配属先の研究分野との関連があまりないと、2つの研究を同時並行で行うため、非常に大変です。ただ、社会的に意義のあるテーマであれば、自分の専門分野がもう一つ増えるとも捉えられ、上司や先輩と議論しながら、企業の成果に貢献できることにはとてもやりがいを感じます。